

# 第221回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

## < LOBO調査結果 >

### — 平成30年4月期 —

#### 〔調査方法〕

会員企業175社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3カ月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

#### 〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」

【売上】…「増加」-「減少」

【採算】…「好転」-「悪化」

【資金繰り】…「好転」-「悪化」

【仕入単価】…「下落」-「上昇」

【従業員】…「不足」-「過剰」

【資金借入難易感】…「容易」-「困難」

#### 〔調査対象業種〕

建設業 総合工事業、設備工事業、職別工事業  
 製造業 鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業  
 卸売業 建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業  
 小売業 飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業  
 サービス業 宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

#### 〔調査対象数・回答状況〕

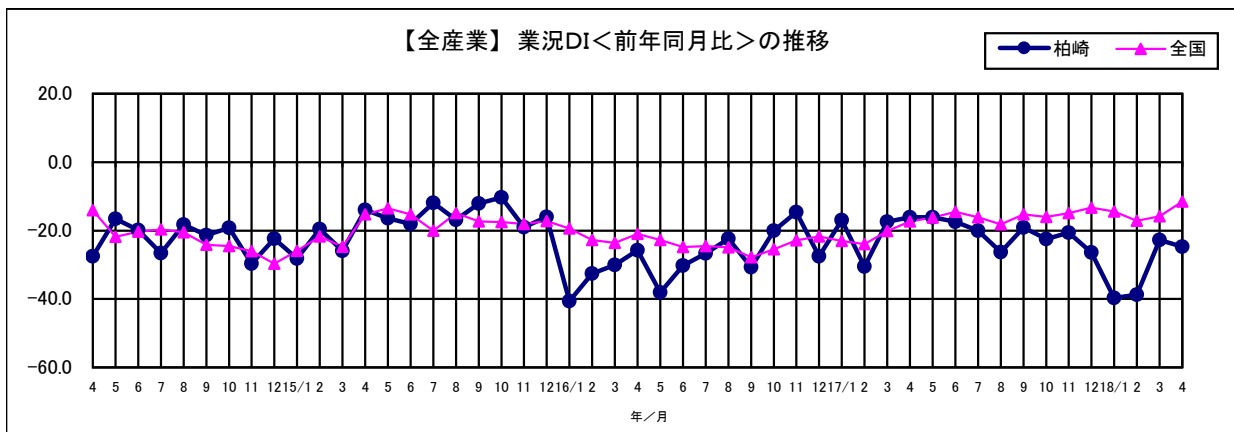
業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	46	25	30	35	175
回答数	27	34	16	13	26	116
回答率(%)	69.2%	73.9%	64.0%	43.3%	74.3%	66.3%



柏崎商工会議所

◆概況(全産業合計)

項目		17年11月	17年12月	18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	先行き見通し 5月~7月
業況	柏崎	▲ 20.6	▲ 26.4	▲ 39.7	▲ 38.8	▲ 22.8	▲ 24.7	▲ 24.7
	全国	▲ 14.9	▲ 13.3	▲ 14.4	▲ 17.1	▲ 15.8	▲ 11.5	▲ 14.2
売上	柏崎	▲ 21.4	▲ 29.4	▲ 31.2	▲ 40.6	▲ 26.1	▲ 22.8	▲ 25.8
	全国	▲ 9.5	▲ 6.0	▲ 10.3	▲ 12.6	▲ 11.1	▲ 5.8	▲ 11.0
採算	柏崎	▲ 23.4	▲ 21.6	▲ 38.5	▲ 36.8	▲ 35.5	▲ 27.8	▲ 35.8
	全国	▲ 15.1	▲ 11.9	▲ 15.3	▲ 19.6	▲ 16.5	▲ 11.9	▲ 14.4
資金繰り	柏崎	▲ 9.9	▲ 13.4	▲ 18.3	▲ 16.7	▲ 16.5	▲ 12.8	▲ 14.2
	全国	▲ 8.8	▲ 8.3	▲ 9.8	▲ 10.8	▲ 10.1	▲ 7.5	▲ 8.6
仕入単価	柏崎	▲ 31.6	▲ 35.5	▲ 38.3	▲ 41.7	▲ 46.0	▲ 50.3	▲ 45.0
	全国	▲ 37.5	▲ 37.8	▲ 41.4	▲ 41.9	▲ 41.0	▲ 42.4	▲ 38.2
従業員	柏崎	18.9	11.6	12.4	20.4	26.4	19.8	22.4
	全国							26.6
資金借入難易感	柏崎	4.1	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 1.9	1.6	3.8	3.1



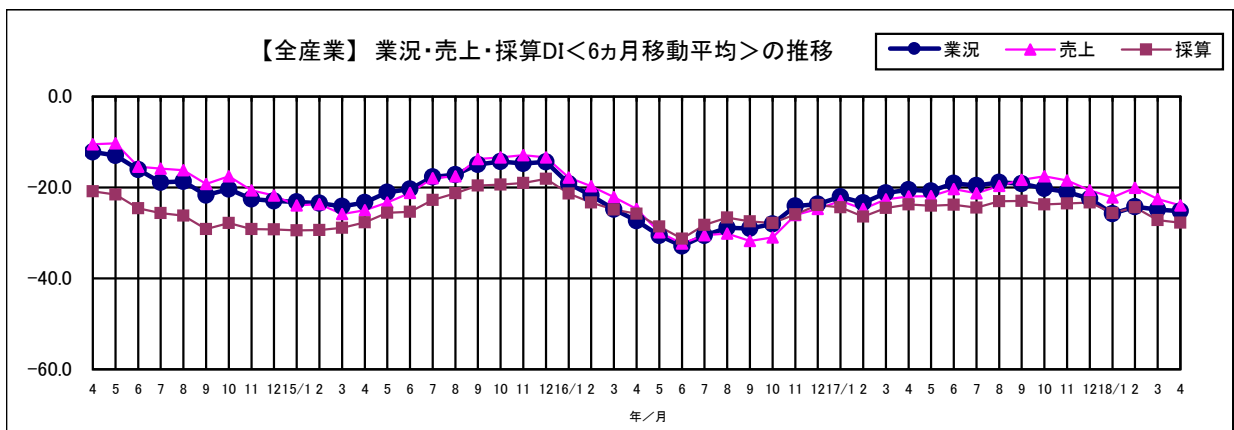
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲24.7となり、前月とほぼ横ばいであった。売上・採算・資金繰りDIはマイナス幅が縮小している。業種別に見ると機械金属製造業と小売業の改善、建設と卸売業は横ばい、サービス業は大幅な悪化となっている。全業種通して、仕入単価上昇が目立つ。

向こう3か月の先行き見通しについては、業況・売上DIにおいてほぼ横ばい、採算DIはマイナス幅が拡大する見込みである。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

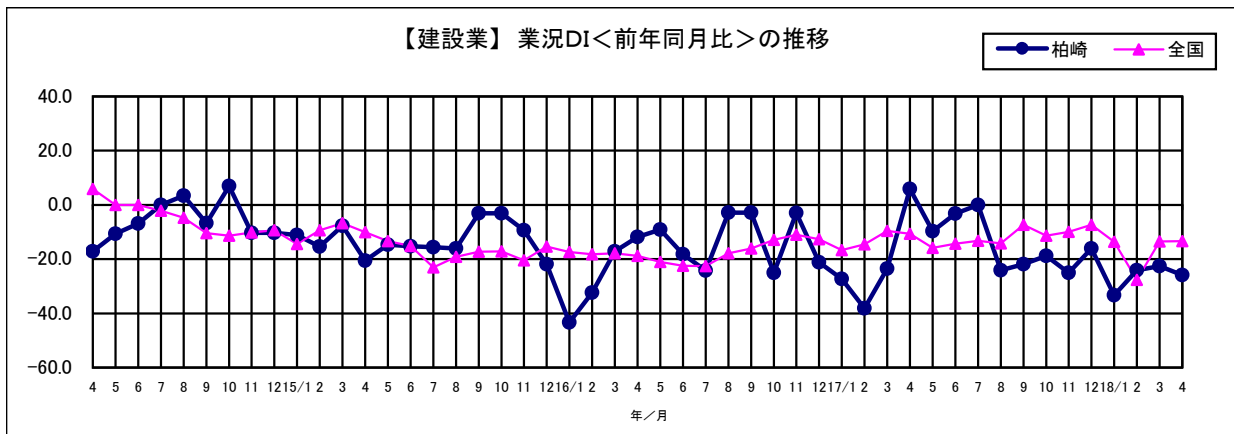
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6か月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

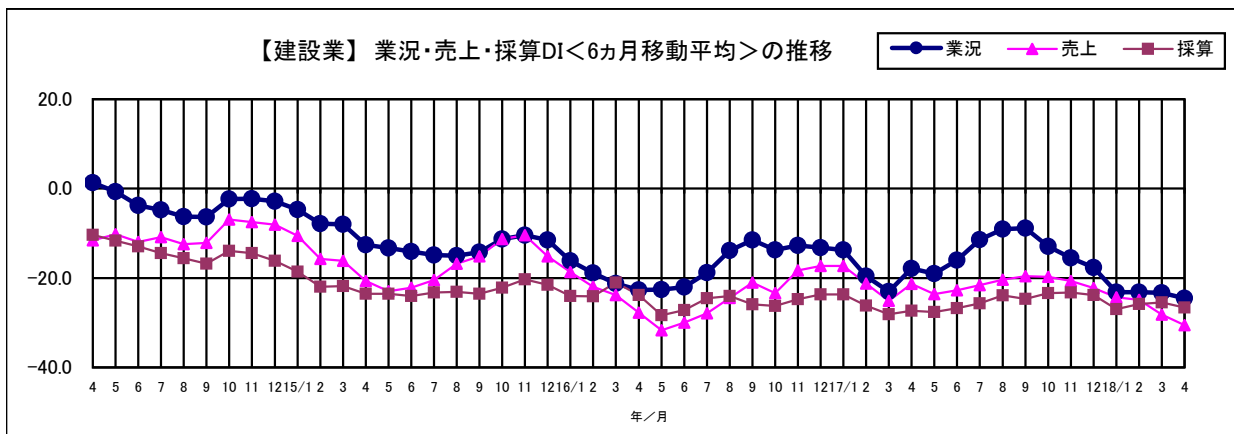
【建設業】

項目		17年11月	17年12月	18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	先行き見通し 5月～7月
業況	柏崎	▲25.0	▲16.1	▲33.3	▲24.1	▲22.6	▲25.9	▲22.2
	全国	▲10.0	▲7.4	▲13.6	▲11.4	▲13.5	▲13.1	▲18.5
売上	柏崎	▲28.1	▲25.8	▲30.0	▲31.0	▲38.7	▲29.6	▲37.0
	全国	▲9.4	▲10.3	▲16.8	▲11.4	▲13.1	▲10.4	▲16.9
採算	柏崎	▲28.1	▲19.4	▲36.7	▲20.7	▲29.0	▲25.9	▲33.3
	全国	▲12.0	▲8.1	▲12.9	▲14.2	▲14.3	▲8.8	▲16.9
資金繰り	柏崎	▲18.8	▲19.4	▲33.3	▲20.7	▲22.6	▲7.4	▲14.8
	全国	▲6.0	▲5.6	▲6.6	▲6.8	▲8.5	▲5.0	▲8.1
仕入単価	柏崎	▲28.1	▲25.8	▲30.0	▲31.0	▲29.0	▲40.7	▲40.7
	全国	▲39.8	▲37.3	▲39.0	▲41.2	▲39.7	▲48.8	▲46.2
従業員	柏崎	34.4	19.4	10.0	20.7	19.4	18.5	29.6
	全国							29.6
資金借入難易感	柏崎	3.1	6.3	9.7	0.0	▲3.2	3.7	3.7



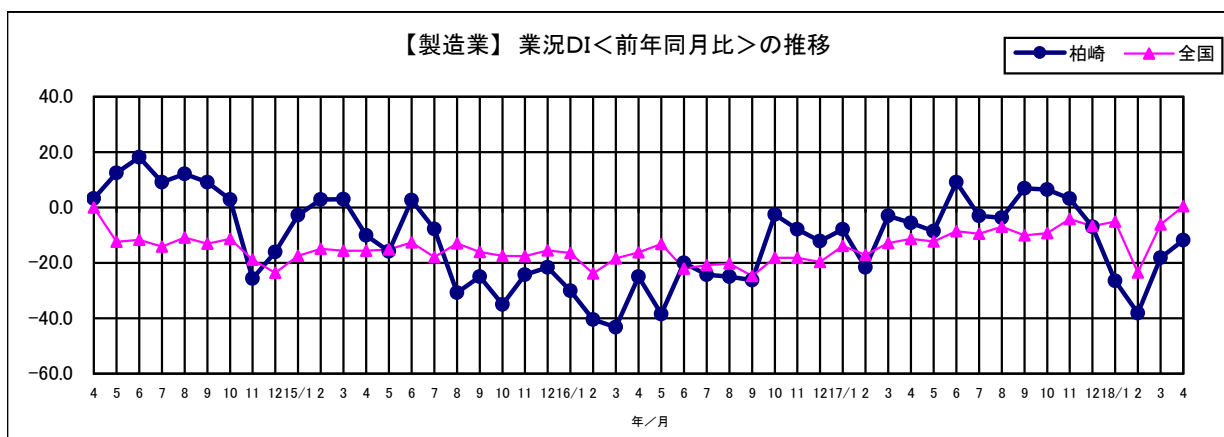
業況DIは▲25.9となり、前月とほぼ同様になっている。売上DIは29.6ポイントとなり9.1ポイント回復した。向こう3ヶ月の先行きについては、業況DIは横ばい、売上・採算DIはマイナス幅拡大の見込みとなった。

【移動平均分析(建設業)】



【製造業】

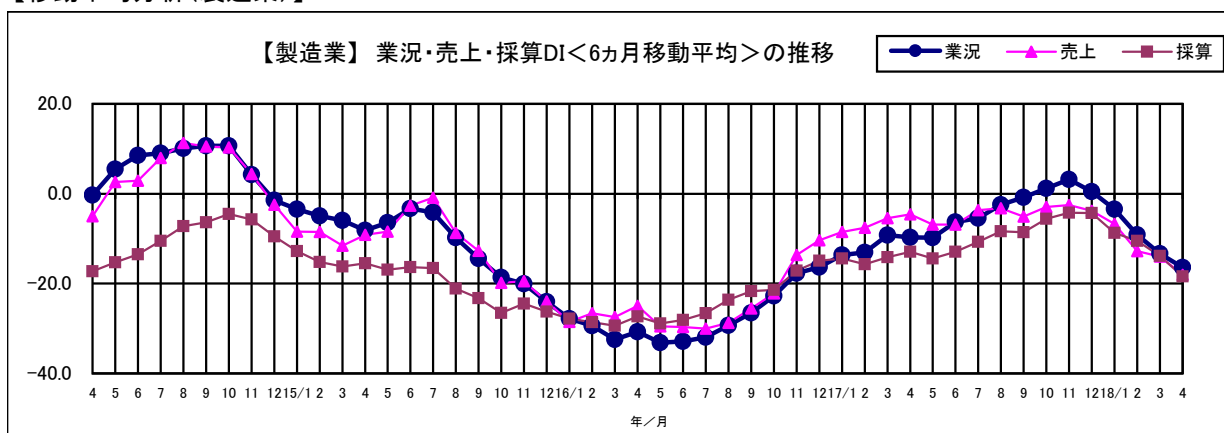
項目		17年11月	17年12月	18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	先行き見通し 5月~7月
業況	柏崎	3.2	▲ 6.9	▲ 26.5	▲ 38.2	▲ 18.2	▲ 11.8	▲ 17.6
	全国	▲ 4.2	▲ 6.7	▲ 5.1	▲ 10.1	▲ 6.1	0.5	▲ 8.6
売上	柏崎	▲ 3.2	▲ 10.3	▲ 11.8	▲ 47.1	▲ 21.2	▲ 14.7	▲ 20.6
	全国	3.2	3.1	0.0	▲ 0.5	2.3	3.9	▲ 3.9
採算	柏崎	▲ 3.2	▲ 3.4	▲ 26.5	▲ 29.4	▲ 30.3	▲ 17.6	▲ 38.2
	全国	▲ 8.0	▲ 8.0	▲ 8.5	▲ 13.5	▲ 10.2	▲ 7.7	▲ 11.1
資金繰り	柏崎	6.5	0.0	▲ 2.9	▲ 8.8	▲ 6.1	2.9	▲ 11.8
	全国	▲ 5.3	▲ 3.6	▲ 7.1	▲ 8.1	▲ 7.1	▲ 3.9	▲ 7.4
仕入単価	柏崎	▲ 22.6	▲ 31.0	▲ 44.1	▲ 44.1	▲ 51.5	▲ 58.8	▲ 47.1
	全国	▲ 41.4	▲ 44.2	▲ 44.4	▲ 45.6	▲ 44.4	▲ 47.1	▲ 42.2
従業員	柏崎	9.7	6.9	23.5	23.5	24.2	17.6	14.7
	全国							23.0
資金借入難易感	柏崎	12.9	0.0	11.8	11.8	21.2	14.7	14.7



業況DIは▲11.8となり、前月より6.4ポイント改善した。機械金属製造業においては半数以上から業況「好転」との回答があった。しかし、機械・金属関連以外の製造業において業況・売上・採算の各項目で「好転」の回答はなく、依然として厳しい状況が感じられる。

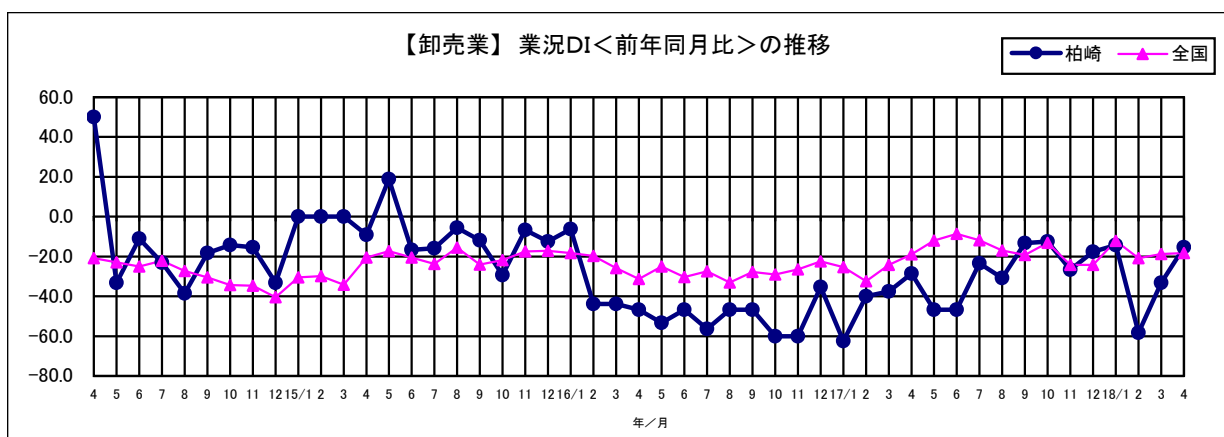
向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上DIとも横ばい、採算DIはマイナス幅拡大となる見込みである。

【移動平均分析(製造業)】



【卸売業】

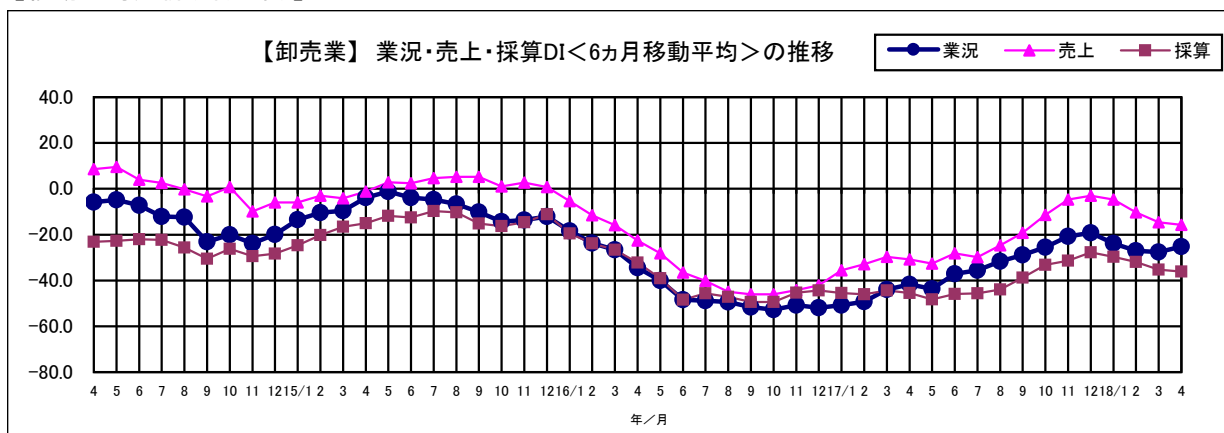
項目		17年11月	17年12月	18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	先行き見通し 5月~7月
業況	柏崎	▲ 17.6	▲ 14.3	▲ 58.3	▲ 33.3	▲ 15.4	▲ 12.5	▲ 6.3
	全国	▲ 24.3	▲ 17.4	▲ 12.2	▲ 20.8	▲ 18.8	▲ 18.3	▲ 16.7
売上	柏崎	0.0	▲ 7.1	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 7.7	▲ 6.3	12.5
	全国	▲ 4.3	0.0	0.5	▲ 13.9	▲ 6.3	▲ 14.5	▲ 13.4
採算	柏崎	▲ 35.3	▲ 14.3	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 18.8
	全国	▲ 19.5	▲ 9.2	▲ 16.2	▲ 18.8	▲ 8.9	▲ 17.2	▲ 16.7
資金繰り	柏崎	▲ 11.8	▲ 14.3	▲ 25.0	▲ 6.7	▲ 15.4	▲ 12.5	▲ 12.5
	全国	▲ 7.2	▲ 5.6	▲ 7.1	▲ 3.4	▲ 2.1	▲ 4.8	▲ 5.4
仕入単価	柏崎	▲ 17.6	▲ 35.7	▲ 33.3	▲ 46.7	▲ 46.2	▲ 37.5	▲ 37.5
	全国	▲ 43.3	▲ 39.5	▲ 48.2	▲ 43.2	▲ 39.8	▲ 32.8	▲ 32.8
従業員	柏崎	17.6	14.3	8.3	13.3	23.1	6.3	18.8
	全国							23.1
資金借入難易感	柏崎	0.0	14.3	▲ 8.3	▲ 13.3	▲ 7.7	▲ 6.3	▲ 12.5



業況DIは▲12.5となり、前月とほぼ同様になっている。先月に引き続き、全国と比較しても高水準を維持している。

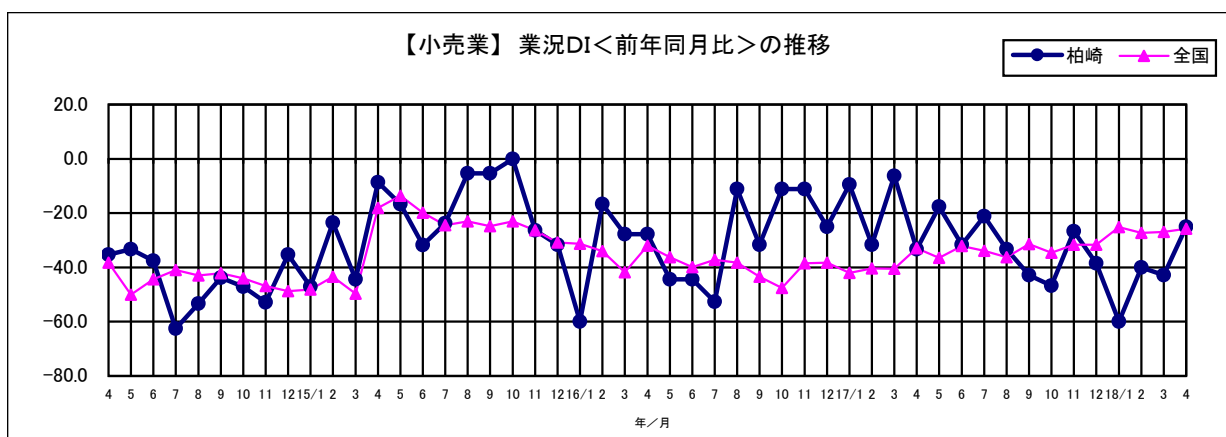
向こう3ヶ月の先行きについては、業況DIの改善、売上・採算DIともに改善見込みとなっている。

【移動平均分析(卸売業)】



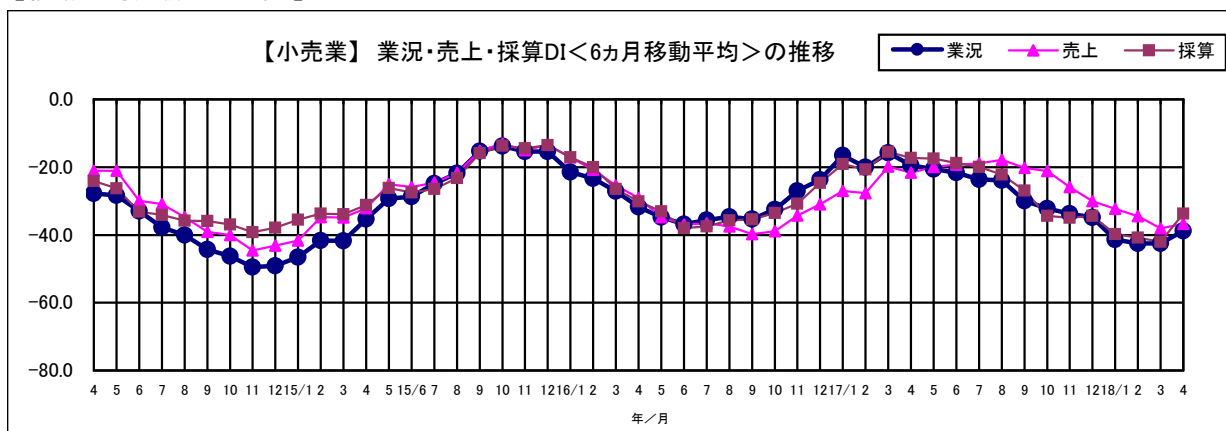
【小売業】

項目		17年11月	17年12月	18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	先行き見通し 5月~7月
業況	柏崎	▲ 26.7	▲ 38.5	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 42.9	▲ 25.0	▲ 33.3
	全国	▲ 31.7	▲ 25.8	▲ 25.2	▲ 27.3	▲ 26.9	▲ 25.7	▲ 23.5
売上	柏崎	▲ 40.0	▲ 46.2	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 35.7	▲ 25.0	▲ 33.3
	全国	▲ 27.5	▲ 19.6	▲ 23.0	▲ 25.3	▲ 29.5	▲ 17.6	▲ 18.4
採算	柏崎	▲ 26.7	▲ 23.1	▲ 53.3	▲ 46.7	▲ 35.7	▲ 16.7	▲ 33.3
	全国	▲ 23.8	▲ 17.5	▲ 21.3	▲ 25.1	▲ 22.4	▲ 16.8	▲ 17.3
資金繰り	柏崎	▲ 26.7	▲ 23.1	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 16.7
	全国	▲ 19.4	▲ 16.8	▲ 17.7	▲ 21.0	▲ 16.3	▲ 14.8	▲ 13.7
仕入単価	柏崎	▲ 20.0	▲ 46.2	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 58.3	▲ 50.0
	全国	▲ 29.5	▲ 32.2	▲ 37.0	▲ 37.0	▲ 35.6	▲ 39.1	▲ 33.2
従業員	柏崎	▲ 6.7	0.0	▲ 13.3	▲ 6.7	7.1	▲ 8.3	▲ 8.3
	全国							
資金借入難易感	柏崎	▲ 6.7	▲ 15.4	▲ 13.3	▲ 6.7	▲ 7.1	▲ 8.3	▲ 8.3



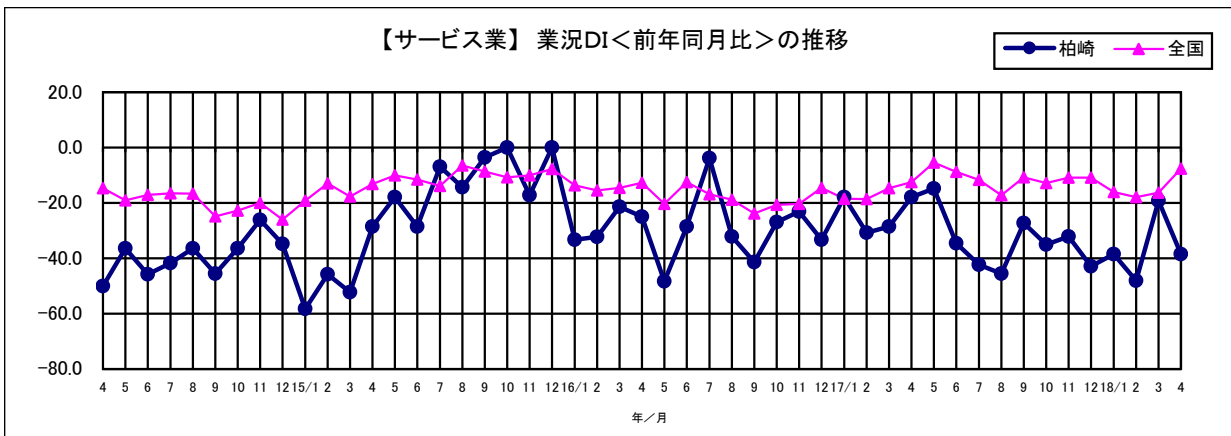
業況DIは▲25.0となり、前月から17.9ポイントと大きく改善した。売上・採算DIについても改善している。向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上・採算DIの項目においてマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(小売業)】



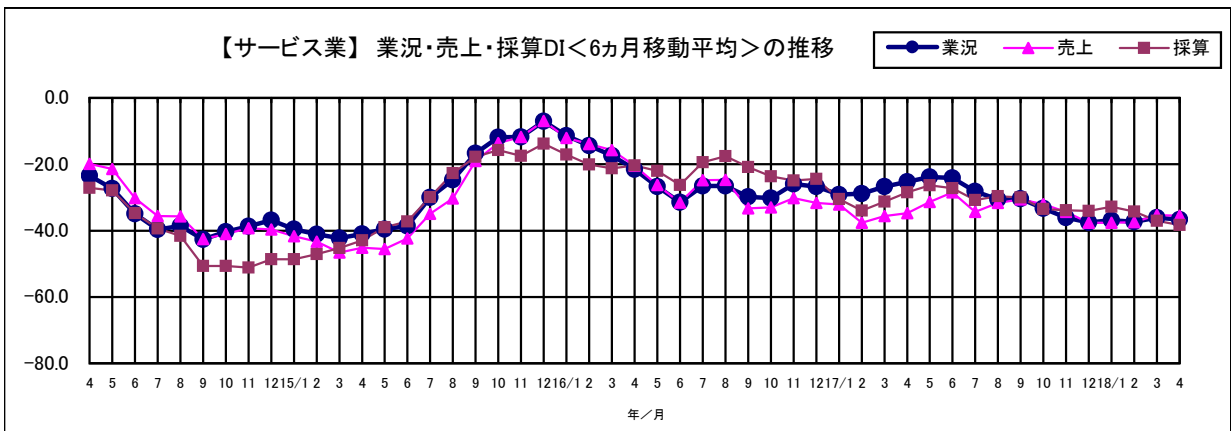
【サービス業】

項目		17年11月	17年12月	18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	先行き見通し 5月～7月
業況	柏崎	▲ 32.1	▲ 42.9	▲ 38.5	▲ 48.1	▲ 19.2	▲ 38.5	▲ 34.6
	全国	▲ 10.9	▲ 11.5	▲ 16.1	▲ 17.9	▲ 16.3	▲ 7.6	▲ 8.5
売上	柏崎	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 42.3	▲ 44.4	▲ 23.1	▲ 30.8	▲ 34.6
	全国	▲ 10.2	▲ 4.2	▲ 10.5	▲ 14.6	▲ 9.9	0.9	▲ 7.1
採算	柏崎	▲ 28.6	▲ 35.7	▲ 38.5	▲ 40.7	▲ 42.3	▲ 42.3	▲ 42.3
	全国	▲ 14.9	▲ 15.3	▲ 17.9	▲ 25.3	▲ 22.9	▲ 11.8	▲ 12.6
資金繰り	柏崎	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 19.2	▲ 22.2	▲ 15.4	▲ 23.1	▲ 15.4
	全国	▲ 6.8	▲ 9.0	▲ 9.1	▲ 11.9	▲ 13.0	▲ 7.6	▲ 7.3
仕入単価	柏崎	▲ 50.0	▲ 39.3	▲ 42.3	▲ 48.1	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 46.2
	全国	▲ 35.4	▲ 35.3	▲ 40.3	▲ 41.8	▲ 43.4	▲ 40.5	▲ 35.8
従業員	柏崎	28.6	14.3	19.2	33.3	42.3	38.5	38.5
	全国							31.5
資金借入難易感	柏崎	3.6	▲ 7.1	▲ 3.8	▲ 7.4	▲ 3.8	3.8	3.8



業況DIは▲38.5となり、前月から19.3ポイントと大きく悪化した。売上・採算DIとも全国水準を大幅に下回っている。観光サービス業において「好転」と回答する企業がなかった。  
向こう3ヶ月の先行きについては、観光サービス業では横ばいの見込みとなるが、その他サービス業においては「悪化」の回答もみられ先行きの不透明感がうかがえる結果となった。

【移動平均分析(サービス業)】



#### ◆4月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

##### <製造業>

- ・県外の関係会社が繁忙な為、応援を送っている(機械・金属製造業)
- ・新卒が入社し、新入社員研修に力を入れている。早期退職を防止する施策も試していく(機械・金属製造業)
- ・業種ごとの差が拡大している。消費増税、オリンピック後の景気落込みは必要であり、それまでの経営のやり方で、会社の生き残りは左右される(機械・金属製造業)
- ・定年退職等で人手不足が悪化している(一般製造業)

##### <卸売業>

- ・4月の前浜は、昨年同様の水揚げがあった。「鯛」は20日以降は少なく、その後は山北方面で獲れている。「平目」は月末にかけ比較的浅瀬で水揚げが続ぎ、昨年より早く終漁となりそう。「いか」は4月末時点でも長崎、鳥取で反応が無く、今年も厳しい資源状況となりそうです。(食料品卸売業)

##### <小売業>

- ・全体の売上では昨対147%利益額141%であった。各事業部とも昨対を上回ることができた。PB(プライベートブランド)では売上対比226%利益対比259%と上がったが、期待より低かった。夏以降は、当社PB商品が大手企業のカタログに採用され、更なる売上げ上昇が見込める。しかし、部材、資材の運賃の高騰が厳しく、利益確保が課題となる。戦略としてまだまだやれることが多く、様々なマーケット参入にチャレンジしていきたい。(一般小売業)

##### <サービス業>

- ・利用数が前年より20%ダウン。売上は宴会数の落込みで大きく落ちた。ゴールデンウィークの出足も不振で苦戦傾向が続いている。(一般サービス業)

#### ◆参考;全国から日商調査に寄せられたコメント

##### <建設業>

- 「工場や倉庫の建設など、製造業からの発注が多く、売上は改善。今後も案件増を期待できるため、今年度は建設機械・車両等の設備投資を検討している。」(一般工事業)、「技術者の確保に難航しており、受注を制限せざるを得ない人手不足による外注費の増加や、建設資材価格の高止まりが足かせとなり、収益の確保も難しい」(舗装工事業)

##### <製造業>

- 「世界的な半導体業界の活況から、同製造装置の引き合いが多い。増産を行いたいが、人材確保に苦慮しており、今以上の売上増は難しい」(産業用機械等製造業)「鉄鋼やアルミなど原材料の高値が続ぎ、採算の確保に苦戦しているほか、わが国にも、米国による保護主義的な関税措置が適用されたため、今後、業績の悪化が懸念される」(金属製品製造業)

##### <卸売業>

- 「消費者の低価格志向から、卸先である小売業の発注が乏しく、売上悪化となった。人件費や運送費の上昇により、収益も圧迫されている」(雑貨・日用品卸売業)、「製造業からの発注が多く、売上は堅調。さらなる販売先の拡大を目的に、今年度は、営業担当者の採用人数を増やす予定」(産業用機械卸売業)

##### <小売業>

- 「物産展などの各種催しが好調に推移したほか、前年に比べ温かい日が続ぎ、婦人服などの春物衣料の売れ行きも伸びている」(百貨店)
- 「パート・アルバイトの採用難が続いているため、自給を引き上げざるを得ないほか、飲食料品の仕入価格や電気代の上昇も相まって、採算悪化となった」(スーパーマーケット)

##### <サービス業>

- 「インバウンド需要の増加により、業況は堅調。さらなる需要取り込みを目的に、Wi-Fi環境の設備や館内表示の外国語対応など、新規設備投資を検討している。」(宿泊業)、「歓送迎会需要などにより、売上は堅調に推移しているものの、大手メーカーによる業務用酒類の一部値上げにより、採算は悪化した。」(飲食業)